

◆◇ もくじ ◇◇

- 1 【重要なお知らせ】
- 2 【イベント】
- 3 【募集案内】
- 4 【お知らせ】
- 5 【消費者の部屋】
- 6 【ひとことメッセージ】
- 7 【ふるさと元気だより】
- 8 【ウェブサイトの新着・更新に関する情報】

読者アンケートのお願い

今後のメールマガジンの内容充実を図るため、読者の皆様にアンケートのご協力をお願いしています。以下のURLよりご回答をお願いします。

<https://www.maff.go.jp/chushi/mailm/magazine/an20260323.html>

1 【重要なお知らせ】

▼令和9年度農林水産予算概算要求について

令和9年度農林水産予算概算要求では、『「強く豊かな日本」投資枠』も活用し、食料安全保障の強化等に向け、農林水産業の持続可能な成長を実現するための予算を要求します。

詳しくは、こちらをご覧ください。（農林水産省ウェブサイト）

<https://www.maff.go.jp/j/budget/r9yokyu.html>

▼中東情勢関連対策ポータルを設置しています

農林水産省では、昨今の中東情勢を踏まえ、支援策や各種相談窓口などの情報をまとめたページを公開しています。

詳しくは、こちらをご覧ください。（農林水産省ウェブサイト）

https://www.maff.go.jp/chuto_josei.html

▼燃料油や石油製品の供給に関する相談窓口の設置について

燃料油や石油製品等の供給について、流通や取引の状況に影響が及ぶ場合に備えて、事業者の皆様からの情報を受け付ける相談窓口を設置しています。

詳しくは、こちらをご覧ください。（中国四国農政局ウェブサイト）

<https://www.maff.go.jp/chushi/press/kikaku/260331.html>

▼みどりの食料システム戦略

農林水産省では、食料・農林水産業の生産力向上と持続性の両立をイノベーションで実現する「みどりの食料システム戦略」を策定し、中長期的な観点から、調達、生産、加工・流通、消費の各段階におけるカーボンニュートラル等の環境負荷低減事業活動を推進しています。

「みどりの食料システム戦略」全般に関する情報

<https://www.maff.go.jp/j/kanbo/kankyoseisaku/midori/index.html>

2 【イベント】

☆中国四国農政局から

▼【新着】「つながる。ひろがる。動きだす。～ 地域を支える女性たちの交流会 in 愛媛 ～」の開催について

中国四国農政局愛媛県拠点では、女性の活躍を応援するため「つながる。ひろがる。動きだす。～ 地域を支える女性たちの交流会 in 愛媛 ～」を令和8年10月8日(木曜日)に松山市で開催します。

【開催日時】

令和8年10月8日(木曜日)11時00分～14時30分

【開催方法】

会場参加及びオンライン参加（第一部のみオンライン参加可能）

【開催場所】

愛媛県武道館1階大会議室（松山市市坪西町551）

詳しくは、こちらをご覧ください。（中国四国農政局ウェブサイト）

<https://www.maff.go.jp/chushi/press/ehime/260917.html>

▼【新着】農林水産参観デーでパネル展を開催～みどりの食料システム戦略や2025年農林業センサスなどを紹介～

中国四国農政局愛媛県拠点は、愛媛県農林水産研究所が主催する「令和8年度農林水産参観デー」において、農林水産省が推進する「みどりの食料システム戦略」や「2025年農林業センサス結果概要」など、農業施策に関するパネル展示を実施します。

本展示では、持続可能な食料システムの構築に向けた取組や、我が国の農林業の現状を分かりやすく紹介し、農業施策への理解を深めていただくことを目的としています。

【開催日時】

令和8年10月1日（木曜日）8時30分～16時00分

令和8年10月2日（金曜日）8時30分～12時00分

【開催場所】

愛媛県農林水産研究所（愛媛県松山市上難波甲311）

愛媛県農林水産研究所果樹研究センター（愛媛県松山市下伊台町1618）

開催日時は、両会場ともに同じ

詳しくは、こちらをご覧ください。（中国四国農政局ウェブサイト）

<https://www.maff.go.jp/chushi/press/ehime/260914.html>

☆農林水産省から

▼【新着】農林水産省「農山漁村」経済・生活環境創生プラットフォーム第4回シンポジウムを開催します！

令和8年10月23日（金曜日）、農林水産省が設立した「農山漁村」経済・生活環境創生プラットフォームの第4回シンポジウムを開催します。

今回は、地域における官民共創をテーマに、自治体や企業等による実践事例を通じて、地域の課題解決に向けた官民共創の進め方や体制構築のポイントを共有します。また、AIやスポーツ分野との連携など、新たな共創の可能性についても議論します。会場では交流会も開催しますので、参加者同士の情報交換やネットワーク形成の場としてご活用いただけます。皆様のご参加を心よりお待ちしております！

【開催日時】

令和8年10月23日（金曜日）13時00分から18時30分まで（開場12時30分）

【開催形式】

対面・オンライン同時開催

【開催場所】

農林水産省 7 階講堂（東京都千代田区霞が関 1-2-1）

詳しくは、こちらをご覧ください。（農林水産省ウェブサイト）

<https://www.maff.go.jp/j/press/nousin/nousei/260911.html>

▼【新着】消費者参加型イベントにおける食品安全に関するブース出展について

農林水産省は、消費者庁、食品安全委員会、厚生労働省、及び経済産業省と連携し、「GOOD LIFE フェア 2026」（東京都）、「マタニティ&ベビーフェスタ大阪 2026」（大阪府）、「SDGs 子ども・ユースフェア」（愛知県）の3つのイベントにおいて、子育て世代とその子ども等を含む幅広い世代の消費者を対象に、食品安全について楽しく学び、日々の習慣として取り入れていただくことを目的に、パネル展示のほか、展示内容を題材とした謎解き企画、関係府省庁によるミニ講座等を行います。

【開催日時】

東京：令和8年9月25日（金曜日）から令和8年9月27日（日曜日）

大阪：令和8年10月24日（土曜日）から令和8年10月25日（日曜日）

愛知：令和8年11月7日（土曜日）から令和8年11月8日（日曜日）

詳しくは、こちらをご覧ください。（農林水産省ウェブサイト）

<https://www.maff.go.jp/j/press/syouan/seisaku/260910.html>

▼【新着】「アグリビジネス創出フェア 2026」開催！

農林水産省は、令和8年11月11日（水曜日）から11月13日（金曜日）までの3日間、東京ビッグサイトにおいて、農林水産・食品分野の技術交流展示会「アグリビジネス創出フェア2026」を開催します。

今年度は、「フードテック×スタートアップー技術をつなげ、未来をつくるー」をテーマに、大学・研究機関・民間企業など、全国から167の機関が一堂に会し、農林水産・食品分野の最新研究や革新的な技術をブース展示・セミナーで紹介します。

「気になる技術はあるけれど、どこから話を聞けばいい？」

そんな方のために、専門コーディネーターによるマッチング相談や、弁理士・知財弁護士による無料相談会も充実。

ビジネスの種を探している方にも、研究成果の社会実装を目指している方にも、きっと新しい出会いがあるはずです。

リーフレットの公開と同時に、来場事前登録（無料）もスタートしています。

皆様のご来場を心よりお待ちしております。

【開催日時】

令和8年11月11日（水曜日）から令和8年11月13日（金曜日）

（3日間とも10時00分開場、17時00分閉場）

【開催場所】

東京ビッグサイト西展示棟（西4ホール）（東京都江東区有明3-11-1）

詳しくは、こちらをご覧ください。（農林水産省ウェブサイト）

<https://www.affrc.maff.go.jp/docs/press/260908.html>

▼【新着】食品産業の海外展開に係る全国セミナーへの参加者を募集します

農林水産省は、GFVC（グローバル・フードバリューチェーン）推進官民協議会の活動の一環として、「全国セミナー」を新たに開催します。今回は海外で「輸出×現地ビジネス」を展開している先進企業の事例紹介やGFP（農林水産物・食品輸出プロジェクト）事務局及びGFVC事務局による海外展開戦略の取組報告により、商流構築、規制対応、人材確保等の課題解決に向けた対応策を検討します。

本セミナーの第1回会合を令和8年9月28日（月曜日）に開催するにあたり、参加者を募集します。

食品産業の海外展開に係る実務的な課題を検討する貴重な機会です。事業者の皆様の積極的なご参加をお待ちしております。

【開催日時】

令和8年9月28日(月曜日)14時00分から16時00分まで

【開催形式】

対面とオンラインのハイブリッド形式(オンライン配信はZoom Workplaceを使用)

【開催場所】

農林水産省本館7階 共用第1会議室(東京都千代田区霞が関1-2-1)

詳しくは、こちらをご覧ください。(農林水産省ウェブサイト)

https://www.maff.go.jp/j/press/yusyutu_kokusai/kaitaku/260904.html

▼☆農業参入に興味がある企業・法人のみなさまへ☆「農業参入フェア2026」を開催します！

農業参入を希望する企業・法人を対象に、講演や事例発表、都道府県等関係機関との個別相談を通じて、農業参入に必要な情報収集やマッチングができる絶好の機会です！農業参入フェアにぜひご来場ください。

【開催日時】

大阪会場：令和8年12月8日(火曜日)13時00分～17時00分

東京会場：令和8年12月17日(木曜日)13時00分～17時00分

【開催場所】

大阪会場：大阪国際会議場(グランキューブ大阪)(大阪府大阪市北区中之島5丁目3-51)

東京会場：東京国際フォーラム(東京都千代田区丸の内3丁目5-1)

詳しくは、こちらをご覧ください。(農林水産省ウェブサイト)

<https://www.maff.go.jp/j/keiei/koukai/sannyu/sannyufair.html>

3 【募集案内】

☆中国四国農政局から

▼令和8年度「輸出拡大に取り組む優良事業者中国四国農政局長賞表彰」の募集を開始します

中国四国地域における農林水産物・食品の輸出拡大を促進するため、輸出に積極的に取り組む優良事業者を表彰します。

詳しくは、こちらをご覧ください。(中国四国農政局ウェブサイト)

https://www.maff.go.jp/chushi/press/ke_zigyo/260731.html

☆農林水産省から

▼【新着】フードテック官民協議会ビジネスコンテストのエントリー受付を開始します！

農林水産省が事務局を担う「フードテック官民協議会」において、「令和8年度未来を創る！フードテックビジネスコンテスト」を開催するため、ビジネスプランの募集を開始します。

詳しくは、こちらをご覧ください。(農林水産省ウェブサイト)

<https://www.maff.go.jp/j/press/shokuhin/kikaku/260914.html>

▼【新着】鳥獣被害対策やジビエ利用に係る優良な取組を募集します！

農林水産省は、鳥獣被害対策やジビエ利用に取り組み、全国や地域に貢献している個人や団体を募集します。

受賞者の取組は、農林水産省のホームページなどを通じて広く紹介され、多くの方に知っていただく機会となります。ぜひ奮ってご応募ください。

詳しくは、こちらをご覧ください。(農林水産省ウェブサイト)

<https://www.maff.go.jp/j/press/nousin/tyozyu/260904.html>

▼「第10回インフラメンテナンス大賞」の募集を開始します

農林水産省では、総務省、文部科学省、厚生労働省、経済産業省、国土交通省、環境省及び

防衛省とともに、社会資本のメンテナンスに係る優れた取組や技術開発を「インフラメンテナンス大賞」として表彰しています。

「第10回インフラメンテナンス大賞」の募集を開始しますので、奮ってご応募ください。

詳しくは、こちらをご覧ください。（農林水産省ウェブサイト）

<https://www.maff.go.jp/j/press/nousin/keityo/260821.html>

▼「食育実践優良法人 2027」の申請受付を開始いたします！

農林水産省は、企業における食育活動を評価・認定する「食育実践優良法人2027」の申請受付を開始しました。働く世代を対象とした「大人の食育」を推進するため、従業員の食生活改善や健康づくりに積極的に取り組む法人を広く募集し、その優良な実践事例の横展開を図ります。

詳しくは、こちらをご覧ください。（農林水産省ウェブサイト）

<https://www.maff.go.jp/j/press/syouan/hyoji/260817.html>

▼食文化の海外展開・インバウンド拡大に取り組む外食事業者及び地方公共団体を募集・支援します

第2回日本の農林水産行政の戦略本部で報告された、食文化産業振興WGの取りまとめ内容を着実に実施するため、日本の外食事業者の海外店舗の大幅拡大を進める「海外展開拡大チーム」及び世界に向けて発信力を持つ食に特化した地域づくりを進める「インバウンド拡大チーム」を結成します。

また、令和8年8月3日（月曜日）から、両チームにおいて支援を行う外食事業者及び地方公共団体を募集しますので、奮ってご応募ください。

詳しくは、こちらをご覧ください。（農林水産省ウェブサイト）

<https://www.maff.go.jp/j/press/shokuhin/kikaku/260731.html>

▼オンラインコミュニティ「みのりボイス」参加者募集中！

スマホで田んぼの情報を投稿・共有できる、無料のオンラインコミュニティ「水稻情報共有コミュニティ」です。各地域の生産者・農業関係者の方々から、気象・病害虫・生育状況等の情報をリアルタイムに収集し、調査結果を取りまとめる際の参考とするとともに、生産現場における情報共有を促進します。ぜひご参加ください。

詳しくは、こちらをご覧ください。（外部リンク）

<https://minori-voice.maff.go.jp/lp/>

▼「第4回高校生とつながる！つなげる！ジニアス農業遺産ふーどコンテスト」開催

農林水産省は、農業遺産地域の魅力を広く発信し、地域活性化を図る取組の一環として、農業遺産地域の高校生を対象に、令和8年7月1日（水曜日）から9月30日（水曜日）まで、当該地域の産品を使った食品又は料理のアイデアを募集します。

詳しくは、こちらをご覧ください。（農林水産省ウェブサイト）

<https://www.maff.go.jp/j/press/nousin/kantai/260701.html>

▼GAP（農業生産工程管理）の優れた取組を募集します！

農林水産省は、持続可能な農業の確立を目指し意欲的に経営や技術の改善、普及等に取り組んでいる農業者、農業団体、流通・加工業者、自治体、教育機関等を表彰する「令和8年度未来につながる持続可能な農業推進コンクール」を実施します。なお、当コンクールは令和6年度からGAP部門及び有機農業・環境保全型農業部門の隔年開催とし、令和8年度においては「GAP部門」のみ募集をいたします。自薦他薦は問いません。応募期間は令和8年9月28日（金曜日）まで（※農林水産省農業環境対策課に提出する場合）となっておりますので、奮ってご応募ください。

詳しくは、こちらをご覧ください。（農林水産省ウェブサイト）

<https://www.maff.go.jp/j/press/nousan/kankyo/260616.html>

4 【お知らせ】

☆中国四国農政局から

▼中国四国「+(プラス)安全 min」 Vol. 5-01

中国四国農政局は、農業者等が参加する会議、集会、講習会等で、少しの間だけでも時間を割いて農作業安全の話題に触れていただくため、中国四国「+(プラス)安全min」を発刊しています。本号では、熱中症対策を取り上げています。

詳しくは、こちらをご覧ください。（中国四国農政局ウェブサイト）

<https://www.maff.go.jp/chushi/seisan/anzen/attach/pdf/index-30.pdf>

☆農林水産省から

▼【新着】「農林水産分野 GHG 排出削減技術海外展開パッケージ」を改訂し、「農林水産分野 GX 技術海外展開パッケージ」として公表

農林水産省は、令和7年5月に策定した「農林水産分野GHG排出削減技術海外展開パッケージ」を改訂し、「農林水産分野GX技術海外展開パッケージ」として公表しました。

詳しくは、こちらをご覧ください。（農林水産省ウェブサイト）

https://www.maff.go.jp/j/press/kanbo/b_kankyo/260917.html

▼【新着】コロンビアからの家きん肉等の輸入一時停止措置の解除について

農林水産省は、今般、コロンビアにおける鳥インフルエンザの清浄性を確認したことから、本日、コロンビアからの家きん肉等の輸入一時停止措置を解除しました。

詳しくは、こちらをご覧ください。（農林水産省ウェブサイト）

<https://www.maff.go.jp/j/press/syouan/douei/260916.html>

▼【新着】外国法人等による農地取得に関する調査の結果について

農林水産省は、令和7年における外国法人等による農地取得の事例について、市町村の農業委員会を通じて調査を行い、結果を取りまとめました。

農地取得面積は年によって増減がありますが、引き続き、農地法の適切な運用により農地の適正な利用を確保してまいります。

詳しくは、こちらをご覧ください。（農林水産省ウェブサイト）

<https://www.maff.go.jp/j/press/keiei/seisaku/260915.html>

▼【新着】令和7年度国産農畜水産物に含まれる有機フッ素化合物（PFAS）の実態調査や試験研究の結果について

国産農畜水産物37品目からのPFOS、PFOA摂取量は、耐容一日摂取量（人が一生涯にわたって毎日摂取し続けても、健康への悪影響がないと推定される一日当たりの物質の摂取量）と比較して十分に少ない。

PFOS又はPFOAを比較的高濃度で含む農地土壌で野菜類を栽培しても、PFOS及びPFOAの可食部への移行や蓄積の程度は限定的。

詳しくは、こちらをご覧ください。（農林水産省ウェブサイト）

<https://www.maff.go.jp/j/press/syouan/seisaku/260911.html>

▼【新着】国内産農産物における農薬の使用状況及び残留状況調査の結果について（令和7年度）

農林水産省は、農薬の適正使用を推進し、安全な農作物の生産に資すること等を目的として、農業経営体における農薬の使用状況及び生産段階における農産物中の農薬の残留状況について

調査を実施しています。この度、令和7年度の国内産農産物における農薬の使用状況及び残留状況について取りまとめましたのでお知らせします。

詳しくは、こちらをご覧ください。（農林水産省ウェブサイト）

<https://www.maff.go.jp/j/press/syouan/nouyaku/260911.html>

▼【新着】2027 年国際園芸博覧会記念貨幣を発行します

令和9年に開催される2027年国際園芸博覧会を記念し、財務省で千円銀貨幣を発行します。

詳しくは、こちらをご覧ください。（農林水産省ウェブサイト）

<https://www.maff.go.jp/j/press/nousan/kaki/260911.html>

▼【新着】「生態系被害防止外来種リスト（2026 年改定版）」の公表について

環境省及び農林水産省は、平成27年に公表した「我が国の生態系等に被害を及ぼすおそれのある外来種リスト」について、令和5年度から生物学等の専門有識者による見直しを実施してきました。

その検討結果を踏まえ、「我が国の生態系等に被害を及ぼすおそれのある外来種リスト（第2版）」の取りまとめを行い、公表いたしました。

詳しくは、こちらをご覧ください。（農林水産省ウェブサイト）

https://www.maff.go.jp/j/press/kanbo/b_kankyo/260911.html

▼【新着】令和 8 砂糖年度・令和 8 でん粉年度における価格調整制度の各種指標の決定について

農林水産省は、砂糖及びでん粉の価格調整に関する法律に基づき、令和8砂糖年度における砂糖、異性化糖及び加糖調製品糖の価格調整制度の各種指標並びに令和8でん粉年度におけるでん粉の価格調整制度の各種指標を決定しましたのでお知らせします。

詳しくは、こちらをご覧ください。（農林水産省ウェブサイト）

<https://www.maff.go.jp/j/press/nousan/chiiki/260910.html>

▼【新着】「令和 8 年度病害虫発生予報第 7 号」の発表について

農林水産省は、「令和8年度病害虫発生予報第7号」を発表いたしました。

詳しくは、こちらをご覧ください。（農林水産省ウェブサイト）

<https://www.maff.go.jp/j/press/syouan/syokubo/260909.html>

▼【新着】アルゼンチンからの家きん肉等の輸入一時停止措置の解除について

農林水産省は、今般、アルゼンチンにおける鳥インフルエンザの清浄性を確認したことから、アルゼンチンからの家きん肉等の輸入一時停止措置を解除しました。

詳しくは、こちらをご覧ください。（農林水産省ウェブサイト）

<https://www.maff.go.jp/j/press/syouan/douei/260908.html>

▼【新着】「農業の生産性の向上のためのスマート農業技術の活用に関する法律」に基づき開発供給実施計画を認定しました

農林水産省は、農業の生産性の向上のためのスマート農業技術の活用に関する法律（令和6年法律第63号。）に基づき、1事業者から申請された開発供給実施計画の認定を行いました。また、既に認定された開発供給実施計画のうち、1事業者から申請された計画変更の認定を行いました。

詳しくは、こちらをご覧ください。（農林水産省ウェブサイト）

<https://www.affrc.maff.go.jp/docs/press/260904.html>

▼【新着】「農業界とスポーツ界との連携に関する勉強会」の取りまとめを公表しました

農林水産省は、「農業界とスポーツ界との連携に関する勉強会」の取りまとめを公表しました。

詳しくは、こちらをご覧ください。（農林水産省ウェブサイト）

<https://www.maff.go.jp/j/press/keiei/zinzai/260904.html>

▼農業経営発展計画制度について

令和7年4月1日より、農業経営発展計画制度が始まっています。

この制度は、農地所有適格法人が、出資により食品事業者等との連携措置を通じて農業経営を発展させるための計画（農業経営発展計画）について、農林水産大臣の認定を受けた場合に、議決権要件を特例的に緩和できるものです。

詳しくは、こちらをご覧ください。（農林水産省ウェブサイト）

<https://www.maff.go.jp/j/keiei/koukai/241017.html>

5 【消費者の部屋】

☆中国四国農政局から

▼「消費者の部屋」展示のご案内

「消費者の部屋」の展示コーナーでは、施策に関するパンフレットやイベント情報を紹介するとともに、農林水産行政、農業・農村や食生活などからテーマを決めて情報提供を行っています。

【設置場所】

岡山市北区下石井1-4-1 岡山第2合同庁舎1階

中国四国農政局「消費者の部屋」展示コーナー

▽テーマ：「食と農をつなぐ新たな国民運動『食から日本を考える。ニッポンフードシフト』」

日本の食の未来を守るためには、消費者、生産者及び食品関連事業者等、日本の「食」を支える人が一体となって食と農のつながりを見つめ直し、国産の農林水産物を積極的に選択するといった行動変容につなげていく必要があります。

そのため、農林水産省では、「食から日本を考える。ニッポンフードシフト」をスローガンとする国民運動を展開し、食と環境を支える農林水産業・農山漁村への理解を深めていただくため、官民連携で情報発信等に取り組んでいます。

今回、「消費者の部屋」の展示では、岡山県内のスーパーにおける取組をはじめとする中国四国地方の様々な取組をご紹介します。私たちが日々食べているものはどこから来て、誰がどのように作ったものなののでしょうか。いま手に取ろうとしている食材、これから食べようとする食事から、自分自身の「食」について考えてみませんか。

【開催期間】

令和8年9月7日（月曜日）～令和8年10月2日（金曜日）

9時00分～17時00分

（土曜日、日曜日、祝日を除く。最終日は13時まで）

詳しくは、こちらをご覧ください。（中国四国農政局ウェブサイト）

<https://www.maff.go.jp/chushi/press/seikatsu/260824.html>

▼「移動消費者の部屋」展示のご案内

中国四国農政局の管内各地に出向き、農林水産行政や食生活等に関する様々な情報を消費者の皆さまへ提供する「移動消費者の部屋」を開催しています。

▽移動消費者の部屋in広島

テーマ：「Meat and Milk～お肉と牛乳～」

お盆や夏休みが終わりましたが、まだまだ暑い日が続いています。夏バテや日頃の疲れがたまっていないですか？

お肉や牛乳・乳製品には、タンパク質やビタミンB群をはじめとする様々な栄養素が含まれ、暑い季節の栄養補給や健康づくりに役立ちます。

今回、合人社ウェンディひと・まちプラザで開催する「消費者の部屋」展示では、お肉や牛乳・乳製品の知っておきたい基礎知識のほか、レシピ等の紹介を行います。

あわせて、広島県内の酪農地域をご紹介します。

【開催期間】

令和8年9月16日（水曜日）～9月30日（水曜日）

開館時間：9時30分～22時00分（初日は15時から、最終日は13時まで）

（休館日：9月21日（月曜日）、毎月第3月曜日）

【開催場所】

合人社ウェンディひと・まちプラザ（広島市まちづくり市民交流プラザ）

南棟1階エントランスロビー（広島県広島市中区袋町6-36）

詳しくは、こちらをご覧ください。（中国四国農政局ウェブサイト）

<https://www.maff.go.jp/chushi/press/seikatsu/260902.html>

6 【ひとことメッセージ】

農業と SF

経営・事業支援部長 空閑 信憲

科学的な空想をもとに描かれる小説や映画を、サイエンス・フィクション（SF）と呼びます。皆さんはSFは好きですか。私は大好きです。生成AIやロボットの急速な進歩で、現実のほうがSFに近づいたと感じます。

農業にもSF的な光景が現れていますね。農業用ドローンや無人トラクター、アメリカではAIレーザー除草機まで。未来の農業はどうなるのでしょうか。想像をかき立ててくれるSF小説を二つご紹介します。

一つ目は、パオロ・バチガルピ「ねじまき少女」（2009年）。欧米の主要SF賞を総なめにした大作です。舞台は化石燃料が枯渇した23世紀のタイ。巨大な「カロリー企業」が遺伝子改変した種子で世界の食料を握るなか、タイは独自の種子バンクで抗います。種子と食料をめぐる壮大な物語、結末はぜひご自身で。

二つ目は、R・S・A・ガルシアの短編「Tantie Merle and the Farmhand 4200」（2023年、ネビュラ賞受賞）。巨大ハリケーンで人口が流出したカリブ海の島。菜園とヤギを守る高齢女性のもとに、高性能な農業ロボットが届きます。何でも食べてしまうヤギとロボットの攻防がユーモラスで、小さな農園を営む高齢者の姿は日本の農業とも重なります。無料公開で原文も短く、AIに訳してもらえば誰でも読めます。

読書の秋。SFを片手に、未来の農業と食料に思いをはせてみませんか。

7 【ふるさと元気だより】

地域の思いが育てた高粱紅茶

岡山県拠点

吉備高原の山あい広がる、高粱市の宇治町・松原町。標高約460メートルのこの地域は、昼夜の寒暖差が大きく、春から晩秋にかけて朝霧に包まれます。その風土の中で、古くから良質なお茶

が育まれてきました。

この地で新たに生まれた「高粱紅茶」を支えるのは、地元農家や「百姓のわざ伝承グループ」の皆さん。地域を元気にしたいという思いで力を合わせて消えつつあった茶畑を蘇らせ、お茶の栽培から紅茶の製造・販売まで丁寧に取り組まれています。

また、県内の大学との産学連携にも取り組み、令和7年には「第20回オーライ！ニッポン大賞」の審査委員長賞を受賞されました。

高粱紅茶の特徴は、何ととっても渋みが少なく、やさしい香りとほのかな甘み。洋菓子はもちろん、煮物や焼き魚などの和食、和菓子とも相性が良く、食事と一緒に楽しめる和紅茶として親しまれています。

高粱の豊かな自然と、人々の思いが詰まった「高粱紅茶」。一杯いかがでしょうか。

8 【ウェブサイトの新着・更新に関する情報】

政策情報

【農業生産】

令和8年7月の米穀流通の動向（集荷、販売、民間在庫）

<https://www.maff.go.jp/j/press/nousan/kikaku/260828.html>

指定野菜の入荷量及び卸売価格の見通し（令和8年9月）

https://www.maff.go.jp/chushi/press/se_tokusan/260831.html

令和7年産米の相対取引価格・数量について（令和8年7月）

<https://www.maff.go.jp/j/press/nousan/kikaku/260819.html>

米に関するマンスリーレポート（令和8年8月号）の公表について

https://www.maff.go.jp/j/press/nousan/kikaku/260819_1.html

【採用情報】

<https://www.maff.go.jp/chushi/org/recruit/index.html>

【報道・広報】

◇ニュースレター

https://www.maff.go.jp/chushi/kohoshi/mag_newsletter/

◇BUZZ MAFFチャンネル（YouTube）

- ・ちゅーしのじかん最新動画

美東ごぼうの収穫現場へ直撃！ごぼうの美味しさの秘密とは…？

https://www.youtube.com/watch?v=Cn_4NKw2FIE

- ・高知を愛しちゅう最新動画

「いたどり」を採って食べてみた

<https://www.youtube.com/watch?v=zdlNuBo3evg>

- ・広島の話をしよう最新動画

【J-クレジットの取組】広島の話をしようVol.4

<https://www.youtube.com/watch?v=E4Q8Hzz6ad8&list=PLVc03uX0IwZv9XtGfkZmqc9rcPUddTf2M&index=1>

中国四国農政局の「BUZZ MAFF（ばずまふ）」

<https://www.maff.go.jp/chushi/pr/buzzmaff/index.html>

【申請・お問い合わせ】

◇発注・入札情報、その他公表事項

<https://www.maff.go.jp/chushi/nyusatsu/>

【その他】

◇農政局ウェブサイト新着情報

<https://www.maff.go.jp/chushi/sintyaku/>

編 | 集 | 後 | 記 |

お彼岸の時期になり、少しずつ秋の気配を感じる季節となりました。

秋といえば、やはり「食欲の秋」。店頭には旬の食材が並び、季節ならではの味覚を楽しむ時期。

私自身は、さつまいもや栗を使ったスイーツが楽しみの一つ。実りの秋に感謝しながら、旬の味覚を味わいたいと思います。（ま）

◆このメールマガジンは、農政情報をタイムリーにお届けするために、登録して頂いた方々に配信しています。配信の変更などはこちらからどうぞ。

<https://www.maff.go.jp/chushi/mailm/>

◆メールマガジンに記載したURLで、一部PDF形式のものがあります。

PDFファイルをご覧いただくためには、農林水産省ウェブサイト

⇒<https://www.maff.go.jp/j/use/link.html>

「3PDFファイルについて」をご覧になり、「Get Adobe Reader」のボタンでAdobe Readerをダウンロードしてください。

◆メールマガジンへのご意見・ご要望、または転載を希望する場合はメールでお知らせください。寄せられたご意見などは、メールマガジンで紹介させていただくこともございます。

◆中国四国農政局 お問い合わせ窓口

<https://www.contactus.maff.go.jp/j/chushi/form/161125.html>

◆中国四国農政局 ウェブサイトURL

<https://www.maff.go.jp/chushi/>

◆中国四国農政局 公式X（旧ツイッター）

https://x.com/MAFF_CHUSHI

◆編集

〒700-8532 岡山市北区下石井1-4-1 岡山第2合同庁舎

中国四国農政局 企画調整室 電話：086-224-4511(代)（内線2111）

最後までお読みいただき、ありがとうございました。